

# 市政を問う

## 一般質問



### 一般質問とは

議員が、市の行政全般にわたり、執行状況や将来の方針などを質問したり、政策提言を行うもので、定例会のみ行われます。質問時間は、答弁時間を含め、議員1名につき90分以内で、時間内であれば何回でも質問できます。

### 制服の選択制導入について

大野みどり 議員

**議員** 以前、質問させていたいただいた制服の選択制ですが、(仮称)龍ヶ崎中学校の制服においては、どのように検討されているのか伺います。  
**教育部長** デザイン性、機能性、多様性に配慮し、協議を行いました。女子用制服ではスカートまたはスラックスを選択できません。予定で、ネクタイまたはリボンの選択制についても協議していく予定です。  
**議員** 中学校全体の制服の選択制導入を求めますが、いかがですか。  
**教育部長** 保護者の方などのご意見を伺った上で検討してまいります。

### 引きこもり支援について

**議員** 訪問型長期支援と家族支援について伺います。  
**福祉部長** 本人との信頼関係を築くため長期的な関わりが必要です。そのため、専門性を有する支援体制のある支援機関に繋ぎ、連携しながら支援に努めている状況です。本年5月、市内に指定特定相談支援事業所が開設しました。この支援事業所と密接に連携を図り、必要とされる長期的な訪問支援、家族支援に努めてまいります。  
**議員** 今後、どのような支援機関を知るための周知が重要になります。市民の皆さまに広く情報をお伝えし、引き続き、切れ目のない引きこもり支援の取り組みを、よろしくお願います。  
**掲載以外の質問項目**  
◆ 新型コロナウイルスワクチン接種について

### 「官製談合事件」の真相究明と

### 公益通報制度の改革を求める

金剛寺 博 議員

**議員** 5月に元社協副会長、元契約検査課長の公判があり、2人は起訴内容を認め、即日結審しました。この確定された起訴内容について伺います。  
**総務部長** 公判は職員が傍聴し、報告書を作成しているが、事件が終結していないので、説明や開示を控えます。  
**議員** この公判では、人事介入した側、された側とも、人事介入の事実を認めています。市長は記者会見で人事介入と受け取られかねないことはあつたと述べたとされていますが、見解を伺います。  
**市長** 事件発覚後、私の知り得た情報から、人事介入と受け取られかねない事例や、市政への影響を持っているような振る舞いがあつたことを認識しました。不徳の致すところと反省しています。  
**議員** これまで内容は公表していません。  
**議員** 法令遵守違反を発見した職員が、これを通報した場合、通報した人を保護する公益通報制度が定められていますが、この仕組みを生かすには、どのようにすべきですか。  
**総務部長** 職員からの通報は人事課を窓口にしてありますが、これを市が指定する法律事務所や労働組合など、一定の距離を置いたところに設けることも考えています。  
**掲載以外の質問項目**  
◆ プラスチックごみの削減について  
◆ 「デジタル関連法」の成立と自治体の問題点について  
◆ 東京五輪事前キャンプは中止を

石引礼穂 議員

### 学校教育に興味を持つ施策について 〜龍ヶ崎ビールをつくらう〜

議員 地域の人々に学校に興味を持ってもらうことで、学校教育やスポーツへの関心にもつながっていくと思います。そして、興味を持ってもらえ  
る窓口はたくさんあったほうが良いと思います。

現在、守谷市では、市役所や学校・商業施設で、ホップによるグリーンカーテンを設置して、緑化を推進しつつ、その育ったホップを使って、オリジナルビールを造り、できたビールを販売。そして、売上げの一部を寄附

してもらい、翌年度の運営資金にするという取り組みを行っています。そこで当市では、このホップを学校主体で育て、ビールを造って販売する、そして、売上げの一部を学校の教育費の一部に充ててもらおうという取り組みをしたらいかがですか。

教育部長 町おこしとして、また子どもたちが地域経済の一翼を担いながら、その仕組みを学ぶ機会にもなり得るということで、大変興味深い取り組みです。守谷市の状況や学校の関わり方などについて、調査をさせていただきたいと思えます。

久米原孝子 議員

### 認知症に対する取り組みについて

議員 認知症行方不明事案の件数と、徘徊高齢者等事前登録事業の登録者数をお伺いします。

健康づくり推進部長 捜査対象となった高齢者等の人数について、市で把握しているもので、令和2年度は10名でした。徘徊高齢者等事前登録者数は、現在147名の登録があり、令和2年度では1名の方が保護されています。

議員 徘徊高齢者等に有効的なもので、徘徊高齢者QRコードシールがあります。QRコードシールをつけた方を発見、保護した方は、QRコードをスマートフォンで読み取り、表示されたコールセンターに連絡を行い、保護につながるシステムです。ご家族の安心、当事者の安全のため、当市でも導入してはいかがですか。

健康づくり推進部長 徘徊高齢者等への個人賠償責任保険事業の本市の見解をお伺いします。

健康づくり推進部長 評価や課題などを考慮しつつ、県内の動向も見ながら、今後調査研究を進めてまいります。



#### 掲載以外の質問項目

- ◆子どもの視力について
- ◆コミュニケーションセンターの利便性について

札野章俊 議員

### 予防接種の個人負担軽減について

議員 造血幹細胞移植などにより、免疫力が低下した人の再予防接種についてどのように助成を行っているのか。

健康づくり推進部長 令和元年10月より、任意接種の公費負担助成制度として創設し、免疫が消失し予防効果が期待できないと医師に判断された方で、市内に住所を有する20歳未満の方と定めています。

議員 子育ての親世代まで再予防接種に助成をすべきではないかと考えます。

健康づくり推進部長 助成の対象年齢の拡大については、予防接種法の健康被害救済制度などの課題等の情報収集を行いながら、引き続き検討してまいります。



▲予防接種の費用に対する助成制度を！

#### 掲載以外の質問項目

- ◆市のオリンピック関連の行事運営について

山宮 留美子 議員

### 子宮頸がんワクチンについて

議員 令和2年3月定例会において、子宮頸がんワクチン接種の正しい情報を伝える為に、対象者に対し、個別通知をするべき、との質問と要望をいたしました。その結果、市は早急に対応し、他市に先駆けて個別通知を送付しました。1年が経過しましたが、その成果はいかがでしょうか。

健康づくり推進部長 平成25年度は124名、その後、国の指示を受け、積極的勧奨を控えた為、平成26年度から平成30年度までは1桁の接種者でした。令和元年度は13名が接種し、個別通知を行った令和2年度については177名と接種者が大幅に増加しました。

議員 今後の接種体制についてはどのようなにお考えですか。  
健康づくり推進部長 令和4年度については、医

療機関向けの研修会を実施した上で、保健センターを経由することなく、直接、医療機関で接種できる体制を整えてまいります。

議員 平成26年度から平成の終わりまでの間、積極的勧奨を控えていた事による未接種者に対し、助成制度のような取り組みを考えてはいかがでしょうか。

健康づくり推進部長 国の動向を見据えながら、医師会等の意見も聞き、検討してまいります。



▲子宮頸がんワクチンの未接種者に対する助成制度を

掲載以外の質問項目  
◆災害用備蓄品の総点検について  
◆中小学校の女子トイレに生理用品の設置を

伊藤悦子議員

### 「官製談合」事件の市長責任は、

### 辞職に値すると思う

議員 この事件は、元副市長、元市社会福祉協議会副会長、元契約検査課長、元市長公室参事の4人が関与していました。心が痛み残念ですが、市長は、事件に関係ないことを明らかにし、職員3人が亡くなったと公表しましたが、大変な問題です。事件への市長の責任が問われます。今議会に市長給与の3割カットの議案がありますが、私は、市長の責任は、給与の3割カットで済むことではなく、辞職に相当すると

考えます。いかがですか。市長 私に課せられた責務は、一日も早い収束で、市政に対する信頼を回復させることです。原因究明と、再発防止の取り組みを進めることです。

議員 元社会福祉協議会副会長は10年間も情報漏洩があったと公判で語っており、職員も亡くなっています。こうした責任が減給でいいとは納得できません。また、2度と起こさないために、職員の法令遵守の条例制定を求めます。

### 「コロナワクチン接種について

議員 予約のキャンセル分に対し事前に活用を決め市民への公表を求めます。

健康づくり推進部長 市員に接種をしてきたが、今後は、オリンピック関係

掲載以外の質問項目  
◆「生理の貧困」について

油原信義議員

### 龍ヶ崎市の行政改革は

### 進んでいるのか！

議員 行政改革は、無駄（歳出）の削減、歳入の確保等の財政分野に限らず、市民の利便性を高めるための業務の見直し、外郭団体の見直し、定員管理、人材育成、人事行政分野など幅広い。重要なことは、行政サービスの必要性和在り方を再点検し、無駄をなくす、事務事業の見直しにあります。事業の在り方の見直しをどのように取り組んできたのか、結果として表れていません。

職員定員管理について、市職員等フルタイム勤務の職員435人、嘱託員などパートタイム勤務の職員309人の職員数は適正なのか、各課における業務量と人員の適正配置や組織機構の簡素化・効率化、ICT技術の積極的活用を進めるべきです。

また、職員の労働安全衛生環境の醸成は、業務遂行上の基本です。龍ヶ崎市役

所の職場環境は如何ですか、職員を見ないで、上ばかり、外ばかり見ている環境にあるから、尊い命を失うことが起きますのです。行政改革、労働安全衛生のセクションを充実させ、集中的に取り組むべきです。

岡部賢士議員

## コロナ禍における

### 事業の決定方法と公表

**議員** 市民の皆様が安心できる、納得できる情報提供についての見解を。

**市長公室長** タイムリーに伝えることが一番大事。紙ベースのものを補完する公式ホームページやSNS等を通じて最新情報を発信したい。

**議員** りゅうほー等、紙ベースのものを主な情報源としている市民も多い。そうした市民への配慮も意識して、掲載タイミングも含め、情報提供の方法を工夫していくように！

## 牛久沼の活用

**議員** 牛久沼のポテンシャルを活かしたいという強い想いを持っている市民が多い。市民の声、アイデアを吸い上げることについての見解を。

**市長公室長** 市民の皆様はじめ多くの方々の意見や提案を伺った上で、より多くの人が訪れたくなるような水辺づくりを官民が連携した形で進めていきたい。

**議員** コロナと不祥事と

で当市は大変なピンチを迎えているが、牛久沼は今日も変わらず、美しい水郷風景を映し出している。こんな状況だからこそ、夢のある明るい話題についても、市民の方々と一緒に進めていくことを期待したい。

前向きに希望を持って、「自慢したくなるふるさと龍ヶ崎」に変えていくように、みんなで力を合わせていきたいと思います！

大竹 昇議員

## 広域組合統合と

### 脱炭素社会実現に向けて

**議員** 一部事務組合の統合に関する進捗状況とスケジュールは如何に。

**市長公室長** 時代の変化に即し、効果的・計画的な広域行政を展開することが重要です。稲敷龍ヶ崎地方3組合経営検討委員会を7月2日に再開し、そこで検討状況や方向性、計画が示されます。

**議員** 当市や近隣市町村の焼却設備、最終処分場の耐用年数がほぼ同時期ならば、より早く組合の広域化に努めて頂きたい。カーボンニュートラルに向けて原子力エネルギーの代替エネルギーはどの様なものがありますか。

**産業経済部長** 代表的なものは、太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスです。

**議員** バイオマスタウン構想について伺いたい。

**産業経済部長** 平成25年度からバイオマスタウン構想を発展させたバイオマス産業都市を関係7府省共同で推進しています。**議員** 広域市町村によるバイオマス活用成功例を挙げて下さい。**産業経済部長** 栃木県茂木町は、町民が集めた落ち葉を買い取り、美土里館で堆肥化し、岡山県真庭市では、木質バイオマスや有機廃棄物資源化事業でバイオディーゼル燃料販売と全国初のバイオマスツアールを開催し、観光客増加にも貢献しています。

後藤光秀議員

## 市長の責任と潔白について

**議員** 世間を騒がせた官製談合事件。もしも一般企業だったら誰が責任を果たすことが一般的な世論か。市長は市役所のトップであり龍ヶ崎市のリーダーです。どうか真実の言葉で、一連の事件に対する市長責任の考え方をお聞かせください。

**市長** 真摯に答弁したいと思いますが、公判中であり、困惑するところです。組織及び業務体制等の検証をしながら、しがらみを断ち切り、再発防止策を加速化させること。外部からの不正に対して適正に対応できる体制を整え、職員を守っていかなければなりません。失われた信頼回復に全力で努めて参りたい。

**議員** しがらみを断ち切ると仰った。それを忘れないでください。市長は会見当初、寝耳に水、そんなメッセージを残した。外部から見ているような

第三者意見じゃないか、そんな印象を受けました。潔白であれば、何も知らないこと自体が管理監督不足ではないか。本当に身に覚えすら予感もみじんもなかったのか、私はそれを知りたいんです。**市長** 管理監督不足という指摘はその通りであると思いますが、大変責任を重大に感じています。機を見て自分の言葉で申し上げたい。申し訳ございませんでした。**議員** 市長にとってヒーローって何ですか。是非それを考えてください。どんな映画でも、必ず弱者を守る。格好つけた言葉は要らないと思います。弱者を守るヒーローであってほしいと願います。

### 掲載以外の質問項目

◆コロナワクチン副反応について

◆結婚サポート及び定住促進について

加藤 勉 議員

## 龍ヶ崎市の人口減少問題について

**議員** 龍ヶ崎市では、定住促進による人口減少抑制を最重要課題と位置付け、様々な事業を行ってききましたが、市の想定を超えるスピードで人口減少が進んでおり、成果が上がっていません。私は、人口減少問題に取り組む姿勢を、強いメッセージとして内外に発信することが重要であると考えています。

そこで提案ですが、市長公室内に人口減少・移住定住対策課と名称を付した課を新設すべきと考えますがいかがでしょうか。

**市長公室長** 組織体制については、定住促進の取り組みを継続していく中で、これまでの取り組みの検証や課題整理が必要で、今後の施策展開の動向を踏まえながら、人口減少、定住促進に向け、更なる体制強化を検討してまいります。

山村 尚 議員

## 官製談合事件について

**議員** 事件発覚当初、市長が述べた「元社協理事の人事介入などは完全に否定する」との報道内容は、その後、公判で報道された「課長以上人事の元社協理事から元副市長への働きかけ」及び論告内容にあった「副市長人事に関する元社協理事から市長への助言」と食い違っています。市長の当初の考えと現在で変わりはありますか。

今後、毎年約千人の人口が減っていくこととなりますが、策定作業中の最上位計画において、将来人口をどのように考えていくのか。

**市長公室長** 社人研推計値を基礎に、本市の人口変動要因を分析し、子育て支援策の充実といった本市独自の施策展開による期待値等も予測・加味するなど、様々な過程の中で比較検討を行いながら人口ビジョンを定めてまいります。

後藤敦志 議員

## 社協元副会長の行政介入に対する認識は

**議員** 新学校給食センター整備事業の入札参加資格要件を変更した経緯をお聞かせください。

**市長** まず3月定例会の後藤敦志議員への答弁を訂正させて頂きたい。新学校給食センター整備事業の実施方針における入札参加資格をどの時点で報告を受け決裁したのかとの質問に、総務部長が昨年7月21日の契約審査会後の27日に市長決裁があり、そこで市長は知ったと答弁し、私も決裁をした日は部長の答弁のとおりと答弁しました。

市長と職員の信頼関係は構築されていたのでしょうか。また、構築する努力、職員を守るという意識はあったのでしょうか。

**市長** 足りていなかったのではと反省しています。

**議員** 退任した職員が市役所で働けたことに誇りをもてるような組織運営を、そして、庁内、庁外で仕事をしている職員の方々に日常から声をかけるなど、小さなことから信頼の再構築をすべきと考えます。

**市長** 今後判決が予定されていますのでコメントを控えさせていただきます。

**議員** 食い違いがないと続支援について

◆市民へのオンライン手続支援について

**掲載以外の質問項目**

◆移動支援について

しかし、改めて当時の状況を確認する中で、当該事業の予定公表前に入札参加資格要件等の説明を受けていたとの思いに至りました。その後は入札参加資格に係る変更要望を受けた経緯があり、その際にも話題が上がっており記憶が不明瞭なまま

大野 誠一郎 議員

### 龍ヶ崎市官製談合事件は 何故起きたのか？

**議員** 元社協副会長川北被告は、官製談合事件の動機について、市長の支援のために、10年間にわたり、談合が年に10件、行われたと公判の被告人質問で答えています。その件について、市長の認識をお伺いします。

**市長** 公判の中で、被告から、そのような発言があったことについて驚いておられます。引き続き、公判の推移を注視して、事実確認に努めるほか、適切に対応してまいります。

**議員** 元社協副会長が人事の介入、市政に影響力があつたことについて、どのような認識をされているかお伺いします。

**市長** 市の人事がゆがめられていたと言及されていることから、今後予定される、川村元副市長の公判についても注視してまいります。

◆**掲載以外の質問項目**  
◆**市長交際費について**

## 委員会 審査報告

※第2回定例会においては、議案等の審査が3つの常任委員会（総務、文教福祉、環境生活）に付託され、各委員会において慎重に審査が行われました。その審査内容の一部について掲載しています

### ▼総務委員会

議案第1号 龍ヶ崎市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例について、委員より質疑があつた後、採決の結果、**賛成多数で了承**しました。

**委員** 市長の給与減額を3割とした根拠を伺います。

**人事課長補佐** 過去、当市で不祥事があつた際に、市長が実施した給与減額は、1割カットを一月行うというものでした。また、直近でおきた他自治体の官製談合防止法違反において、その首長が管理監督責任として行った給与減額4件は、カット率が1割から2割の範囲で期間は一月から三月の範囲でした。いずれにしても、減額については、今、申し上げたような背景も踏まえて、市長自身が決定したものです。

**委員** 市全体を統括する市長の責任は大変大きく、個人的には、辞職相当であると考えていますので、この議案には反対いたします。

### ▼文教福祉委員会

議案第7号 令和3年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第5号）について、委員より質疑があつた後、採決の結果、**賛成多数で了承**しました。

**委員** 新型コロナウイルスワクチン接種の、個別接種と集団接種について、申込開始日の周知がされているのか、また、周知の仕方についてお伺いします。

**新型コロナワクチン対策課長** 個別接種、集団接種ともに、基本的には、高い年齢から5歳刻みで、予約開始日を決め、個別の通知を出しています。

医療機関についても、基本的には予約の混雑緩和を図るため、市の集団接種と同じ日に開始することになっていきます。

**委員** これから64歳以下の方の接種が始まると、人数が多くなるので、周知の仕方や公平性についても、医療機関と連携をとっていたきたいと思えます。

### ▼環境生活委員会

令和3年請願第2号 新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願について、委員より意見があつた後、採決の結果、**賛成者なしで不採択**することに決しました。

**委員** コロナ禍による生活困難者への支援として、国が米を買い取って現物給付することや、ミニマムアクセス米も、国内の需要に依拠してしっかりと減らしていくことで需給のバランスを保つことは重要なことだと思つているので、請願事項の一部には大賛成です。しかし、米の買い取りにより、米価の安定を図るのではなく、農業者への直接の個別所得補償、農業者の支援や、食の安全を図っていくべきと考えるので、不採択したいと思います。

**委員** 米の価格が下がっていることに対して、本当に大変だと思えますが、国の政策と一緒に進むことで、それなりに所得を確保できるようにしていくべきだと思いますので、賛成することはできません。